

- 問1 北海道の十勝平野などで行われている、同じ土地に異なる種類の作物を数年ごとに順序立てて栽培する「輪作」の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|--|
| 1. 特定の病虫害の発生を抑え、土壌の肥沃さを維持して連作障害を防ぐため。 | 2. 1年間に同じ土地で2種類の作物を栽培し、土地の利用効率を最大限に高めるため。 | 3. 機械化による作業効率を向上させるため、1つの農地で1種類の作物のみを栽培し続けるため | 4. ビニールハウスなどの施設を利用して成長を早め、出荷時期をずらし、収益を上げるため。 |
|---------------------------------------|---|---|--|
- 問2 日本の地理に関連して、北海道の知床や鹿児島県の屋久島は、その貴重な自然環境が評価され、「世界遺産リスト」に登録されています。このように、世界の文化遺産や自然遺産の保護を推進している国際機関はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|---------|
| 1. 国連児童基金 | 2. 東南アジア諸国連合 | 3. 世界貿易機関 | 4. ユネスコ |
|-----------|--------------|-----------|---------|
- 問3 北海道西部に位置する石狩平野は、かつて植物の遺体が十分に分解されずに堆積した「泥炭地」と呼ばれる湿地帯が広がっており、農業には不向きな土地でした。この地域において、他の土地から土を運び入れる「客土」などの土地改良が行われた結果、現在ではどのような農業が盛んに行われていますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|------------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 冷涼な気候を活かしたリンゴなどの果樹栽培 | 2. 根釧台地で主流となっている大規模な酪農 | 3. 大規模な機械化による水田稲作 | 4. 十勝平野で見られるような大規模な畑作 |
|-------------------------|------------------------|-------------------|-----------------------|
- 問4 北海道の北端に位置し、中心部に利尻山という火山をもつ人口約5000人の島々では、その豊かな自然景観が国立公園に指定されています。この地域の自然環境を活かした観光業とともに、古くから地域経済を支えてきた、高級ブランドとしても名高い特徴的な産業はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 1. 寒冷な海域の特性を活かした昆布の養殖や漁業 | 2. かつての金山跡を中心とした歴史的遺産による観光開発 | 3. 冷涼な夏の気候を活かしたレタスなどの高原野菜の栽培 | 4. 温暖な気候を利用したサトウキビの生産と加工 |
|--------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------|
- 問5 北海道に古くから居住し、自然を敬う独自の文化や独自の言語を持っている先住民族を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. ラテン民族 | 2. スラブ民族 | 3. アイヌ民族 | 4. モンゴル民族 |
|----------|----------|----------|-----------|
- 問6 ある都道府県の統計データによると、「年間訪問者数が約2,133万人」「世界遺産登録数が1件」「空港の数が14か所」「新幹線の駅の数2か所」となっています。この統計が示す都道府県名と、その交通網の特徴を説明した文の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 奈良県：世界遺産の登録数は多いものの、内陸に位置し面積も狭いため、県内に空港は設置されていない | 2. 北海道：広大な面積を有するため道内の航空網が発達しており、青函トンネルを通じて新幹線も乗り入れている | 3. 沖縄県：多くの離島を抱えるため空港の数は多いが、現在のところ新幹線は開通していない | 4. 神奈川県：訪問客数は非常に多いが、羽田空港に近い県内に空港はなく、新幹線の駅は5か所設置されている |
|--|---|--|--|
- 問7 冬の北海道において、流水が地域の産業や生活に与えている側面について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 海面が氷で覆われることで魚の回遊が促進されるため、冬の時期にオホーツク海での大規模な漁船漁業が最も盛んになる。 | 2. 氷を割って進む砕氷船の運航や流水の上を歩く体験など、冬の貴重な観光資源として活用されている。 | 3. 氷の重みを利用して港の海底を深く削り取る天然の浚渫（しゅんせつ）効果があるため、大型船の入港を助けている。 | 4. 流水に含まれる豊富な塩分を精製して塩を作る工場が沿岸部に多く建設され、冬の主要な地場産業となっている。 |
|--|---|--|--|
- 問8 旭川市周辺において、昭和から平成にかけて田畑や空き地が住宅地や発電所へと変化した現象について、その背景にある社会的な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 都市化の進展に伴い、居住空間の確保やエネルギー供給の必要性が高まったため。 | 2. 自然環境を保護するために、市街地の面積を昭和初期の規模にまで縮小させたため。 | 3. 交通網の衰退により、郊外からの人口流出が激しくなり、土地が放置されたため。 | 4. 食料自給率を向上させるために、都市部の建物を壊して農地を拡大する政策がとられたため。 |
|--|---|--|---|
- 問9 北海道の農業経営に関する二〇〇五年から二〇二〇年の推移について、統計的な事実として正しい説明はどれですか。なお、この期間において農業経営体の総数は減少しており、経営耕地面積の合計は約百七万ヘクタールから約百三万ヘクタールへと微減しています。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
| 1. 農業経営体と団体経営の数がともに増加したため、耕地の奪い合いが起きた | 2. 経営耕地面積が微減した主な原因は、団体経営の数が大幅に減少したことにある | 3. 団体経営の割合が低下したため、一経営体あたりの経営耕地面積は縮小した | 4. 農業経営体の総数は減少したが、団体経営の数は増加し、経営の集約化が進んだ |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
- 問10 北海道では、小麦や小豆などの畑作物の生産割合が全国の過半数を超える圧倒的なシェアを占めています。このような高い生産力を支えている北海道の農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 夏でも温暖な気候を利用して、同じ土地で年に2回作物を作る二期作が行われている点 | 2. 山がちな地形を活かした段々畑が整備され、果樹栽培と稲作を組み合わせた複合経営が行われている点 | 3. 1戸あたりの耕地面積が非常に広く、大型機械を活用した大規模農業が行われている点 | 4. 消費地に近い利点を活かし、ビニールハウスなどの施設を用いて出荷時期を早める促成栽培が行われている点 |
|--|---|--|--|
- 問11 冬の北海道において、シベリア沿岸で凍結した海水が潮の流れに乗ってオホーツク海沿岸へと押し寄せる現象を何といいますか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 流水 | 2. 潮汐 | 3. 濃霧 | 4. 季節風 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問12 日本の酪農において、北海道は大消費地から離れているという地理的条件に対応するため、生産された生乳の多くをある形態に変化させて出荷しています。この形態と、その主な製品の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------|-------------------|------------------|
| 1. 地場消費用 — ヨーグルトや生クリーム | 2. 加工用 — バターやチーズ | 3. 飲用 — 牛乳やコーヒー牛乳 | 4. 輸出用 — 脱脂粉乳や練乳 |
|------------------------|------------------|-------------------|------------------|